

政治・経済 (Politics and Economics)		3年・通年・2単位・必修 5学科共通 担当 田平 恵
〔準学士課程(本科1-5年) 学習教育目標〕 (1)	〔システム創成工学教育 プログラム学習・教育目標〕	〔JABEE 基準〕
〔講義の目的〕 私たちが現在生活している社会について、その仕組み、ルールを学ぶ。単なる暗記科目としてではなく、「生きた」学問として政治・経済を捉える。		
〔講義の概要〕 前半は政治分野について、後半は経済分野について扱う。適宜時事問題も扱う予定である。		
〔履修上の留意点〕 プリント、教科書を使ってすすめる。授業をよく聞き、授業の内容に関連するトピックについて各自色々と考えてみてほしい(授業中の積極的な発言も歓迎) 政治・経済の面白さを実感するためには、日頃から新聞やニュースなどに触れ、政治・経済について関心を寄せることも有用である。		
〔到達目標〕 前期中間試験 ・ 「民主政治」, 「世界の政治体制」の理解 ・ 「日本国憲法の成立過程」, 「平和主義」, 「基本的人権」, 「新しい権利」の理解 ・ 「三権分立」, 「立法権」, 「行政権」の理解 前期末試験 ・ 「司法権」, 「司法制度」の理解 ・ 「地方自治」の理解 ・ 日本の政治、国際政治の理解 後期中間試験 ・ 「資本主義経済」の理解 ・ 「国民所得」, 「経済成長」, 「金融」, 「財政」の理解 ・ 日本経済の発達の理解 学年末試験 ・ 日本経済の発達による影響(中小企業、農業、国民の暮らし、環境、労働)の理解 ・ 「社会保障」の理解 ・ 世界経済への理解		
〔評価方法〕 定期試験(60%)と、小テスト・課題・授業での取り組み・発言(40%)を加えて総合的に評価する。		
〔教科書〕 『高校政治・経済』新訂版、実教出版		
〔補助教材・参考書〕 配布プリント・参考書は適宜紹介する。		
〔関連科目・学習指針〕 社会科科目全般に関連する。		

## 講義項目・内容

週数	講義項目	講義内容	自己 評 価 *
第 1 週	ガイダンス	講義の目的・予定について認識する。	
第 2 週	民主政治の基本原則	民主政治の諸制度について学ぶ。	
第 3 週	民主政治の基本原則	世界の政治体制について学ぶ。	
第 4 週	日本国憲法の基本的性格	日本国憲法の成立過程を理解し、「平和主義」について学ぶ。	
第 5 週	日本国憲法の基本的性格	「基本的人権」について学ぶ。	
第 6 週	日本国憲法の基本的性格	「新しい人権」について学ぶ。	
第 7 週	日本の政治機構	日本の政治機構の仕組みを認識し、国会・内閣の役割について学ぶ。	
第 8 週	前期中間試験解説		
第 9 週	日本の政治機構	裁判所の役割について学ぶ。	
第 10 週	日本の政治機構	地方自治について学ぶ。	
第 11 週	現代日本の政治	戦後政治の歩みを理解し、政党と選挙について学ぶ。	
第 12 週	現代日本の政治	政治参加について学ぶ。	
第 13 週	現代の国際政治	国連の役割について学ぶ。	
第 14 週	現代の国際政治	現代の国際政治について学ぶ。	
第 15 週	現代の国際政治	国際平和について学び、考える。	
前期末試験			
第 16 週	経済社会の変容	経済活動と経済社会について学ぶ。	
第 17 週	経済社会の変容	資本主義経済について学ぶ。	
第 18 週	現代経済のしくみ	企業と市場機構について学ぶ。	
第 19 週	現代経済のしくみ	国民所得と経済成長について学ぶ。	
第 20 週	現代経済のしくみ	金融の仕組みについて学ぶ。	
第 21 週	現代経済のしくみ	財政の仕組みについて学ぶ。	
第 22 週	現代経済と福祉の向上	日本経済の発達、産業構造の変化について学ぶ。	
第 23 週	後期中間試験解説		
第 24 週	現代経済と福祉の向上	日本経済の発達、産業構造の変化による中小企業・国民の暮らし・環境への影響について学ぶ。	
第 25 週	現代経済と福祉の向上	労使関係と労働条件の改善について学ぶ。	
第 26 週	現代経済と福祉の向上	社会保障の役割について学ぶ。	
第 27 週	世界経済と日本	商品・資本の流れと国際収支について学ぶ。	
第 28 週	世界経済と日本	資本主義世界経済の展開について学ぶ。	
第 29 週	世界経済と日本	発展途上国の経済、日本経済の国際化について学ぶ	
第 30 週	まとめ	1年間のまとめを行う。	
学年末試験			

\* 4：完全に理解した，3：ほぼ理解した，2：やや理解できた，1：ほとんど理解できなかった，0：まったく理解できなかった。  
 (達成) (達成) (達成) (達成) (達成)